

現状説明資料（寺川委員からの提供資料）

第5回琵琶湖部会（10/12）水上バイク問題 資料

委員 寺川 庄蔵

1. 水上バイクの現状と問題点まとめ …… 1-1
2. 彦根市新海浜における水上バイク関係車両進入による湖岸の環境破壊 …… 2-1～2-3
3. 大津市柳が崎及び能登川町大同川河口付近の現状 …… 3-1
4. 新旭町の苦慮（緊急告知とゲリラ走行） …… 4-1
5. 新旭町から滋賀県への意見書 …… 5-1～5-2
6. 安曇川町議会意見書（安曇川町議会だより 第42号、2001.9.10発行） …… 6-1
7. 旧運輸省 水上バイク水質汚染 琵琶湖調査結果（1999.5 実施） …… 7-1～7-2
8. 滋賀県の2回目の水質調査結果（2001.8 実施） …… 8-1～8-6
9. 米国カリフォルニア州における水上バイク規制状況 …… 9-1～9-2
10. 日本国内での各地の対策、規制状況 …… 10-1～10-2
11. 3省（国土交通省、厚生労働省、環境省）及び舟艇工業会への要請文書 …… 11-1～11-2
12. 水上バイク問題 新聞記事切り抜き、記事検索結果 …… 12-1～12-5

以上

1. 水上バイクの現状と問題点まとめ

琵琶湖（閉鎖性淡水域）における水上バイクの現状と問題点

Green Wave（環境 NGO）

★ 水質汚染 ～ 琵琶湖の水が危ない～

大排気量（1000CC 以上）の 2-ストロークエンジンの生ガス、排ガス、排オイルが湖中に撒き散らかされている。水上バイク数の増加、集中にともない活動水域では油が浮いている。

● 騒音、悪臭、マナー

各地で苦情がでては、地域ごとに自衛的な対策が講じられている。

各地で締め出され活動場所が集中してきている状況は悪化。

● 湖岸環境

重機、4WD 等に踏みつけられるため湖岸の緑地帯の植物が著しい被害にあっている。

● 規制、条例

水上バイク運転者の安全を守る条例はあるが、水上バイクの公害に関する規制条例はない。

また、環境、自然に関する法律、条例等はあるが厳格に適用されていない。

水上バイクの排気イメージ



2-ストロークエンジン排ガス
HC, CO, NOx, SOx, PAHs
30%の未燃焼がソリン
ベンゼン, トルエン等 VOC
がソリン添加剤 (MTBE)
OIL, OIL 添加剤

特に水質汚染の問題は、まず欧米で問題となり水上バイク活動水域で**発ガン性の疑いのある MTBE** や発ガン性物質を含む VOC, PAHs が高濃度で検出されたことなどにより、閉鎖性水域や水道水源である湖沼、河川では次々に禁止となっている。日本では、規制がないため、琵琶湖の水上バイク活動水域で**発ガン性物質のベンゼン**がはじめて検出されるなど、危機的状況にあるにもかかわらず、未だに水道水取水口近く走りまわっている状況にある。

水上バイクの環境負荷 琵琶湖で 1 日、1000 台出艇、ガソリン 50L/台 使用の場合 2-ストロークエンジンは約 30% ガソリンを未燃焼で排ガスとして水中に排出するので

50L × 1000 台 × 70% = 35KL 分の汚い 2-ストロークエンジン排ガスと

50L × 1000 台 × 30% = 15KL (ドラム缶 75 本分) のガソリンが

たった 1 日で琵琶湖の水の中にぶち込まれることとなります。

上記の算出根拠は

米国 カリフォルニア州環境局大気部門文書 「水上バイク(マリンエンジン)の規制、(環境負荷)」

水質汚染の詳細については Green Wave HP : <http://www.gwa.jp/green/> で

彦根市新海浜の惨状

1999年夏

重機による水上バイク搬入



轍だらけの砂浜



浜に置かれた PC 板



緑地に埋め込まれたパレット



2000年6月 湖岸緑地破壊現場

湖岸緑地を破壊した重機



新たに作られた侵入路



